



336-A-1R-3Z

**MATSUYAMA
SHIRASAGI
LIONS
CLUB**

松山白鷺ライオンズクラブ会報

しらすぎ



VOL.22 No.4 2014. June.

2013～2014年国際会長
バリーJ・パーマー
国際会長テーマ
『夢を追いかけてよう』



ライオンズクラブ国際協会336-A地区
ガバナー 松前 龍宗
ガバナー・スローガン
『ときめく 明日へ WE SERVE』
ガバナー・キーワード
「真価発揮」



松山白鷺ライオンズクラブ

会長 黒田 浩

会長スローガン

『原点回帰、白鷺オンデマンド
de We Serve!』



22期を振り返って

『原点回帰、白鷺オンデマンド de We Serve!』



会長 黒田 浩

昨年の7月に我がクラブ 22回目の航海へ出帆いたしまして、早帰港の 때가近づいて参りました。

今期はクルーチームをShirasagi 7と命名し、スローガンとして「**原点回帰、白鷺オンデマンド de We Serve!**」を掲げさせて頂きました。

航海中は順風満帆とはお世辞にも言う事はできませんでしたが、問題提起をするにあたり、首尾一貫で果敢に行った事は、全く悔いのない想いです。

只、少々ラジカルでした。

「木を見て森を見ず」とは言ったもので、問題を直視する事すら組織内には抵抗感が生じます。

それに対峙し孤軍奮闘の連続でしたが、座礁する事なくここまで進めました。

これもShirasagi 7 とりわけ泉本 幹事・岡田 会計の支援の賜であり、心より感謝申し上げます。

私事となりますが、過日 法務大臣より保護司委嘱状の伝達を享けました。

なんの素養も持ちあわせていない小生ですが、これからのライフワークとして精進して参りたいと思います。

心構えとして【**勸善懲悪**】を掲げる次第です。

22代 クラブ会長を務めさせて頂きました事、誠に有難うございました。



第1副会長 藤代 朋子

五月晴れのある日、時が止まれば良いと真剣に思いました。

今迄は、松山地方のゆったりゆったりとした雰囲気の中で、何一つ構えることなしで、過してきましたが、PR委員会より「22期を終えて」の文章をといわれ、いささかあわてている私です。

22期黒田会長のライオンズに対する心がまえ、熱心さを拝見し、この一年で多くを学ばさせて頂きました。人は一度苦手意識にとらわれてしまうと、そこからなかなか抜け出せません。おしゃべりの中から元気や知恵を得ることができ、ある一言が頑張りエネルギーを与えてくれることがあります。色々反省すべき事は、いっぱいあります。

改めて1年を振り返り、今日を明日を丁寧に積み重ねていきたいと思ひます。



第2副会長 宇治田 美福

22期を振り返って、あっという間の1年間だったような気がいたします。訳もわからず、ただ先輩たちにご指示を頂き行動していただけたように感じます。

来期は第1副会長・・・会長就任までの1年の間、もっともっと勉強しながら取り組んで参りたいと思っております。

皆さんと一緒に楽しみながら、松山白鷺ライオンズクラブで活動させて頂きまので宜しくお願ひ致します。





22期を振り返って



幹事 泉本 明英

今年一年間、至らぬ事が多く、どうなる事かとお心配とお迷惑をお掛けしました。技量の無い私が、何の理解の無いままに幹事の職をお引き受けしたことで、多々ご迷惑をお掛けしましたことを申し訳なく思っております。

しかしながら、ここまで曲がりなりに過ごして来られましたのは、沢山の方にお声掛けをいただき、ご協力をいただいたお陰で、本当に有り難く思っています。

特に理事のみなさんには、理事会での長時間に渡る議事に、我慢強く且つ暖かくご対応していただいた事を深く感謝しております。

ありがとうございました。



会計 岡田 康資

今期は計画・財務委員会の熱心活動で、従来会計が行なっていた仕事を手伝って頂き、私は大変楽をさせてもらいました。しかし会計の職は楽をさせて頂いた反面、思わぬ落とし穴があったという感じです。ライオンズ活動は「奉仕」活動が本分ですが今期は奉仕活動以外のクラブ運営に関する論議などに多くの時間を費やしたと思います。皆さん本当にお疲れさまでした。来期はのびのびと奉仕活動に精進しましょう。

現時点ではありますが、今期は入会者が1名も無かったので、来期は新入会員の勧誘を積極的にやって行きましょう。

ライオンテーマ
山本 正聡

期のはじめに掲げた「座席についての目標」も達成できず、悔いの残る一面もありますが、任務をなんとか無事終えようとしている事にホッとしております。

振り返れば、会を時間内に収めることばかりに執して、アドリブも効かない面白味もない司会だったと反省しています。黒田会長から毎回のようになり来る、「山ちゃん、今日のおいらの持ち時間は？」の問いかけに対しても、ウイットにとんだ回答ができなかったのが特に悔やまれるところです。

来期はアドリブ大王(殿下?)の伊賀上さんにバトンタッチです。僕の悔しい思いを晴らしてくれる事でしょう。託しましたよ、よろしく願いいたします。

皆さん、拙い司会に1年間お付き合いいただきまして、ありがとうございました。

テールツイスター
大谷 師津男

こんにちは！大谷です。

テールツイスターを終えるに当たり、いろんなことが思い出されます。

前期のテールツイスター代行そして、今期は正規のテールツイスターとして約2年間務めさせて頂き本当に勉強になり、ありがとうございました。これもひとえにメンバーの温かい目と励ましにより、続けることが出来ました。感謝申し上げます。話の内容についてはドネーション袋に皆様にご覧いただき、書いて頂いたことで何とか話を持たせることが出来ました。書いて頂いていない方には何でも一言のお願いをしてネタ集めをさせて頂きました。ファインありがとうございました。

また、理事会にも出席させて頂き、執行部の大変さも大切さも実感でき、勉強になりました。会長はじめ役員のみなさまにも、改めて感謝申し上げます。来期は読んでいただけるドネーションコメント頑張ります。拙い話にお付き合い頂き誠にありがとうございました。



会員・出席委員会
委員長 丸本 利枝

3年間の会員出席委員会もこれで卒業・・・と思うと少し寂しいような心境になりました。会員増員に関しては残念ながら目標は達成しませんでした。出席率に関してはこれまで4度のメイク後100%が成立しました。

嬉しかったのは、ある日メイクができなかったメンバーさんから「今月はどうしても忙しくてメイクができなかった。ごめんね。」って個別に言ってきてくださったことです。委員長の立場を気遣ってくださり、見習うべきだな。とも思いました。

中島副委員長の細やかなサポートと大先輩メンバーのアドバイスのお陰で無事に終えることができ、感謝しております。



計画・財務委員会
委員長 小西 亮

松山白鷺ライオンズクラブへ入会してもうすぐ3年がたちます。正直、まだメンバーのみなさんの顔と名前が一致しない状況です。こんな私が、22期の計画・財務委員会の委員長をまかされ本当に大丈夫なのかと不安しかありませんでした。しかし、委員会メンバーに恵まれいろいろアドバイスをいただけたおかげで無事やりきることができたと思っております。委員会メンバーの皆様、本当に有難うございました。

来期も計画・財務委員会に所属するという事なので、今期の経験をいかし、お手伝いできたらと思っております。



PR・IT委員会
委員長 河田 朋子

22期のPR・IT委員長をなんとか終えようとしています。

委員会のメンバーは、委員長として未熟な私にいつもあたたかくご指導してくださいました。委員会メンバーの例会出席率がいつも高く、お褒めの言葉をいただきました。居心地の良い、楽しい雰囲気のある委員会になってくれたのかなと思ってとても嬉しかったです。

年4回の会報誌も、ライオンズの皆様にお忙しい中、原稿などご協力いただきまして無事発行することが出来ました。

一年間、本当にありがとうございました。



保健福祉委員会
委員長 河端 奈穂子

初めての委員長を無事終える事が出来ました。平成25年7月麻薬撲滅運動のパレードへの参加・9月1回目の献血事業・11月城崎温泉へ蟹を食べ秋の紅葉を満喫し伊根湾のカモメに驚いた委員会旅行・平成26年3月2回目の献血事業・・・等々色々な事がありました。

献血活動の手順を変えたり、活動日を3日間に増やしたりと本当に私の思いのままにさせて頂きました。委員会の皆様へ心配りが足りなくマイペースな委員長でしたが、皆様は怒る事もなく大きな心でいつもフォローして頂きました。お陰様で、充実した1年間でした。本当にありがとうございました。



青少年育成
国際関係委員会
委員長 明関 一博

8月25日に、日本全国、また海外からも227名の子ども達が、松山へと集まってきました。「子どもの未来は まちの未来」という理念のもと、たくましい青少年の育成を願い開催される、少年少女空手道大会も第9回目になりました。

今回から、主催者と運営団体との役割を明確にしての開催です。各種団体へ協力をお願いからスタートしてアツという間に当日を迎えました。

中村知事にも初めてご臨席頂き、また知事・市長・市教育長など各賞も加わり、一段とステップアップした大会にすることが出来ました。

委員会では、色々なハプニングもありましたが、最後まで楽しく参加して頂いたメンバーに感謝です。ご協力ありがとうございました。



環境保全委員会
委員長 宇都宮 吉則

1年前の同じ時期には22期を委員長として迎えるにあたり、不安と緊張が入り混じった何とも言えない心境だったことを思い出します。

生来、いい加減な性格ですので下調べもせず、行き当たりばったりで済ませてきた感は否めません。先輩諸氏、事務局に大いに助けいただき感謝いたします。

終わってみればアツという間ですが、「We Love 石手川」のための準備は長くて細かくて、神経を使う日々でした。無事終えることができたのも皆様のご協力のおかげです。

委員長としては例会、委員会の出席率の低迷を改善できず、魅力ある委員会にできなかったことを反省しております。今は安堵感で一杯ですが、まだまだ学ぶことは多いと実感しています。

皆様今後ともよろしくご指導お願いいたします。



We Love 石手川 2014



環境保全委員長 宇都宮吉則

3月16日(日)、好天のもと第22回「We Love 石手川2014」清掃活動が無事終わることができました。当日は参加人数約700名、トラック5台分のゴミを拾うことができ、ご協力いただいたメンバーやご家族の皆様、心より御礼申し上げます。

環境保全委員会の活動は、残暑厳しい9月初めの協力官庁への挨拶回りから始まります。それから約半年、見よう見まねで何とか準備を進めることができたのは、当クラブ設立時から続くメインイベントとしての経験の蓄積、諸先輩方からのアドバイス、メンバーの皆様の温かいご理解、そして最もありがたかった事務局 林さんの働きのおかげであります。

少なからずあった今年の反省点を改善し、「We Love 石手川 2015」がさらに価値あるイベントとなるよう1年理事として微力を尽くしたいと思います。

開会挨拶



準備中の環境保全委員長 宇都宮 吉則



挨拶 会長 黒田 浩



国土交通省河川管理課 課長 原 竜一様



今回初参加 事務局員 林 聖子さん



作業説明 環境保全副委員長 桑村 達也

作業風景

愛媛新聞 2014.03.18 掲載 G20140601-01550



チラシを見て参加した老人会の方々



石手川河川敷でゴミを拾い集める参加者

シラサギすめる石手川に 松山で 700人清掃

清掃活動を通じて環 市市坪西町の松山中央 境保全を啓発する「We Love 石手川」が16日、松山 ボイースカウトら約700人が熱心にゴミを拾い集めた。

企業経営者らでつくる松山白鷺ライオンズクラブ(黒田浩会長)が「白鷺の住めるまちづくり」をテーマに毎年実施し、22回目。

参加者は河川敷側の約1キロ区間で作業。空き缶やたばこの吸い殻のほか、放置自転車なども見つかり、1時間余りの清掃で約3トンを回収した。

ボイースカウト団員として昨年に続いて参加したみどり小5年の稲葉勇登君(11)は「きれいになると心もすがすがしくなる。しっかりとゴミを拾いたい」と話していた。

(門田龍二)





We Love 石手川 2014



閉会挨拶

撤収 ----- ツ



司会 丸木 利枝



ボーイスカウト松山
地区委員長 松井 隆 様



閉会挨拶 第1副会長
藤代 朋子



閉会宣言 第2副会長
宇治田 美福



前日の準備作業参加メンバー



一矢カメラマン



清掃終了後の石手川



泉本幹事 お疲れ様！



この小さな参加者が、住み
やすい街であるために...



献血事業 3 / 7 ~ 9

保健福祉委員長 河端 奈穂子

第22期の保健福祉委員会は2回目の 献血事業 を平成26年3月7日から9日までの3日間行いました。

前回の9月の曇り空の天候とは違って、晴天の春の金・土・日曜日に沢山の方が献血に参加してくれました。会員の皆様からなんと202名の方を紹介頂き、お陰様で、今回は200ml換算700名分(今期合計で200ml換算1,080名分)の血液を日本赤十字社にお渡しすることが出来ました。

皆様の善意で、多くの方の命が救われました！！ご協力下さった白鷺ライオンズ会員の皆様に感謝します。本当にありがとうございました。



50kg以上		+		献血ルーム	
A型	400mL	本日の必要数	16名		
O型	400mL	本日の必要数	12名		
B型	400mL	本日の必要数	8名		
AB型	400mL	本日の必要数	4名		

	平成26年 3/7(金)・3/8(土)・3/9(日)	平成25年9/20(金)9/21日(土)
会員紹介人数(本人献血含む)	202名	111名
奉仕時間の合計	123時間	114,76時間
献血に協力してくれた会員数	35名/会員55名(64%)	37名/57名中(64%)
購入した景品の数・金額	307個 105,891円	136個37,259円
経費	ビニール袋500円	ビニール袋616円
献血受付者数	377名	224名
200ml換算人数	700名	380名
今年度の200ml換算献血人数	1080名	



チャリティーゴルフ 4 / 8

計画・財務委員長 小西 亮

チャリティーゴルフ、皆様大変お世話に成りました。皆様のご協力のおかげで無事終わることができました。本当にありがとうございました。参加人数が目標には少々足りませんが資金獲得が目標額を大幅に達成できほっとしております。また、受付、ショートホール等でお手伝いいただいた方々、そして今回のチャリティーゴルフのほとんどを取り仕切っていただいた伊賀上副委員長、本当に有難うございました。





例 会 風 景



次期役員発表 次期会長 藤代朋子



会員祝い 還暦 浜崎友二さん

2013～2014ガバナーズアワード



国際交流賞(金賞)



例会出席優秀賞(銀賞)



LCIF賞(銅賞)



環境保全賞(努力賞)

ドネーション

黒田会長	1年間よろしくお願ひします。
丸本さん	黒田会長瘦せましたね～すばらしい！
小西さん	8月5日 40歳になりました。いい年になるよう頑張ります！
伊賀上さん	ゴルフがどんどん下手になります。
九鬼さん	食欲の秋、何を食べても美味しいです。太りすぎ注意！！
八木さん	古希を祝って下さるのはライオンズのメンバーだけです。ありがとう！
明関さん	桜満開！！
梅林さん	連休なのに仕事いっぱい！
増田さん	春は出会いと別れの季節、長女が新社会人として巣立ちました！
浜崎さん	孫が帰省し癒されています。



PR・IT委員長河田の突撃インタビュー

今回は我が松山白鷺ライオンズクラブメンバーの大久保 憲さんにご登場頂きました。

河 「ご結婚おめでとうございます。」
大 「ありがとうございます。」



河 「新婚生活はいかがですか？」
大 「満足しております。」

河 「奥様と知り合われたきっかけをおしえてください。」
大 「22～23年前位の旧知の仲でした。」

去年9月くらいに彼女からのLINEのメールで食事のお誘いがありました。その時は実現しなかったのですが、後日食事に行ったとき、お互いフリーということを知りました。紅葉を見に行ったりする中で優しくて良く気が付く女性だなと感じました。先祖代々のお墓参りをされていて、夫婦で入るお墓に一人で入るのは寂しいかなと突然里心がついてプロポーズしました。」

河 「交際期間は？」
大 「一ヶ月。スピード結婚です。」



河 「お互いに何て呼び合っているのですか？」
大 「こちらは、順ちゃん。向こうは、憲ちゃん。」

河 「結婚をされて何が一番変わりましたか？」
大 「二番町に飲みに出なくなりました(笑)」

河 「最後に…奥様のどこが好きですか？」
大 「全てです♥」

河 「末永くお幸せでありますようにお祈り申し上げます。」
大 「ありがとうございました。」





地区年次大会



336A-地区 第60会地区年次大会に参加して

幹事 泉本 明英

4月13日(日)高松港のほど近く、サンポート高松にて、第60回地区年次大会が開催され、参加して参りました。参加者は黒田会長・藤代第一副会長・宇治田第二副会長・岡田会計・丸本会員理事 そして私の計6名。

『真価発揮』を掲げた、松前龍宗氏から次期地区ガバナーへのバトンタッチを見届けました。次期地区ガバナーの木内氏は徳島県板野郡で製パン業を営む77歳。【もてなし・の心で】をキーワードにがんばってゆかれるそうです。

当日、分科会と大会式典に参加し、前日頂いた、一鶴の『ホネツキドリ』の味を思い出に帰ってきました。

複合地区年次大会



336複合地区第60回年次大会に参加して

計画・財務委員会 二年理事 北川憲一

5月18日(日)倉敷にて、複合地区年次大会が開催され、当クラブから代議員として6名が参加して参りました。代議員総会においては、議案の却下議決あり、否決ありの大荒れで、滅多に遭遇出来ない総会に参加出来、ある意味大変有意義な年次大会でした。

参加された他の5名の皆さんお疲れ様でした。

国際平和ポスターコンテスト

努力賞

城西中学校

下田 晶 さん



編集後期

お陰様で22期第四号誌完成！
皆様のご協力に感謝、感謝です。

T.K

PR・IT委員会メンバー

- | | | | |
|-----|-------|------|--------|
| 委員長 | 河田 朋子 | 副委員長 | 大谷 師津男 |
| | 一矢 光一 | | 大久保 憲 |
| | 岡 功 | | 川添 紀明 |
| | 松岡 俊男 | | 脇 一文 |
| | 田窪 伸次 | | 新田 健二 |

”白鷺の住めるまちづくり”

”子どもの未来は まちの未来”

松山白鷺ライオンズクラブ

例会場:松山全日空ホテル 例会日:毎月第一・第三木曜日

事務局:〒790-0001 松山市一番町4丁目1-5 ISSEIビル3F

Tel. 089-913-1637 FAX089-934-3100

E-mail m.shirasagilc@336-a.org

HP-URL sirasagi@lions.qee.jp

発行:松山白鷺ライオンズクラブ(国際協会 336-A地区1R-3Z)

編集・印刷:PR・IT委員会